

設備女子会が見学

田町東口ネットワークを周る

JABMEE

建築設備技術者協会
(JABMEE、田辺新一会長)が立ち上げた設備女子会(徳弘洋子会長)



は8日、田町東口地区(東京・港区)のスマートエネルギーネットワークを見学した。見学会には約30人が参加。その後、交流会も行われ、会は盛況のうちに幕を閉じた。

エネルギーを供給する。ガスエンジンと燃料電池を利用したコージェネレーションシステムなどの設備が効率的に電気をつくり、「SENEMS」とよばれるシステムが各施設のエネルギーをマネジメントしている。

参加者は、スマートエネルギーセンターのSENEMSをはじめとする設備や愛育病院の機械室などを見学。同地区のエネルギーネットワークへの理解を深めた。